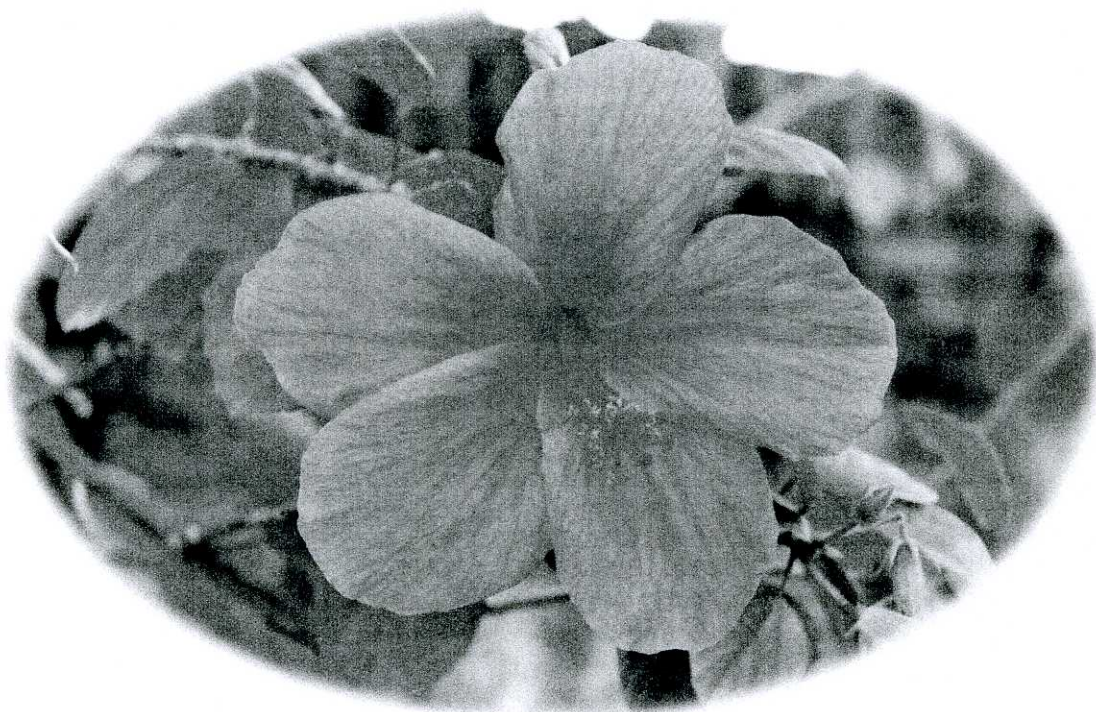


平成24年度 帰国教員報告会

クアラルンプール日本人学校での実践報告



戸田市立芦原小学校

川上 奈緒子



在マレーシア日本国大使館附属  
クアラルンプール日本人会日本人学校

### 特色ある教育活動

IS(イマージョンスイミング)

EC(イングリッシュ

コンバステーション)



国際交流会

- ・招待と訪問年2回
- ・6年生は、マラヤ大生との交流  
(マラヤ大の日本語学科の学生)

### 学校の概要

・マレーシアの首都、クアラルンプール

・創立46年、1966年に開校。児童数14名

・日本人学校の中で5番目に開設。

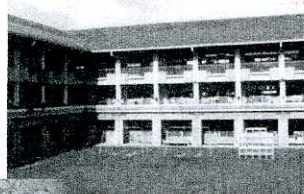
・幼稚部(約90名)、小学部(約500名)、  
中学部(約170名) 合計約800名



### 教科別授業時数

	英語	社会	算数	理科	生活	音楽	国語	保健	体育	英語	総合	道徳	学活	水泳	英会話	合計
小	1年	8	4	2	2	2	2	2	2			1	1	1	2	25
	2年	8	4	2	2	2	2	2	2			1	1	1	2	25
	3年	8	4	2	2	2	2	2	2			1	1	1	2	25
学	4年	7	2	5	3	1	2	2	2		1	1	1	1	2	28
	5年	7	2	5	3	2	2	2	2		1	1	1	1	2	28
	6年	7	2	5	3	2	2	2	2		1	1	1	1	2	28
部	1年	7	3	5	3	2	1	2	2		1	1	1	1	2	29
	2年	7	3	5	3	2	2	2	2		1	1	1	1	2	29
	3年	7	3	5	3	1	2	2	2		1	1	1	1	2	29
部	4年	5	3	5	3	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	29
	5年	5	3	5	3	2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	29
	6年	5	3	5	3	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	29

小学部の中庭



パパイヤ・ホーンビル  
マレーバクなどの絵

### 交流活動の充実



マラヤ大の学生と



盆踊り大会



年に2回の交流会



サークル活動 対外試合

## マレーシアを知る



宿泊自然体験



チョンカ大会



ピューター工場見学



カンボンホームステイ

## 2. マレーシアの教育方針と日本の道德教育との比較

マレーシア政府が掲げる、「国民の教育の基本方針」の中には、道德に関する事項が多く、日本の道德教育の内容項目の4にある、愛国心・愛更心・国際理解・国際親善などと重なるところがいくつもある。

マレーシア 「国民の教育基本方針」

- ①愛国心の育成
- ②宗教心の育成
- ③多民族への理解を深め、たがいに協調する心の育成
- ④文化や伝統の育成



ウミガメの赤ちゃん放流  
(修学旅行)

日本語教室  
年に10回 ボランティア



## 「東方政策(ルックイースト)」

東方政策とは、マハティール内閣が1981年から始めたもので、日本と韓国の勤労倫理と技術を学び、マレーシアにおいて実践していくことをめざした政策である。青年技術者、留学生を数多く日本へ送り、積極的に日本での研修を進めてきた。毎年、500人以上の若者が渡日し、渡日した数は2006年までに11225人にも及んでいる。東方政策でマレーシア政府が日本人に学ぼうとしていたのは、以下のものであった。

- ・労働倫理
- ・勤労意欲
- ・経営能力
- ・道德性の高さ
- ・教育、学習意欲

## 現地校視察研修

### 1. マレーシアの道德教育について

小学校で学習する教科は、マレー語・英語・算数・音楽・図画工作・理科・生活技術、そして、Agama (ムスリムのための宗教教育) などである。ムスリム以外の児童はAgamaを履修しないが、その代わりとして道德教育の履修が義務づけられている。

日本人の持つ、「道德性の高さ」をマレーシアの若者にも身に付けさせたいということからであろうか、マレーシアの道德教育の内容は、実に日本のものと類似している。

1年生から6年生までの道德の教科書には日本と同じ内容項目のようなものに分かれており、全部で24項目あり、Unitと呼ばれる。

